

令和3年1月15日

保護者の皆様へ

台東区立忍岡中学校長 平井 邦明
同 PTA会長 庄司 智哉

令和2年度耐寒訓練記念品の配布について

酷寒の候、皆様にはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動につきまして、御理解、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、去る12月15日付けの文書におきまして、新型コロナウイルス感染症拡大の現状から、令和3年1月の耐寒訓練及び納会試合については中止する旨をお知らせしたところですが、地域、保護者、関係各位の皆様から、耐寒訓練の形式を変更したり、縮小したりして実施できたのではと、実施の断念を惜しむ御意見等もいただきました。

伝統ある行事であり、生徒の気持ちなども考え、学校としましても実施に向けて様々な検討を重ねてきました。耐寒訓練は、柔道、剣道、ジョギングの中から1種目を選んで、3年間、取り組むものです。新型コロナウイルス感染予防のため、呼気が激しくなったり、近距離で組み合ったりする、これまでのような剣道や柔道の実施は見送るしかなく、仮に取り組む内容を変更しても、指導いただく講師の方々の健康面を顧慮し、剣道及び柔道の実施は困難と判断しました。

さらに、全校生徒がジョギングを行う形での実施も検討しましたが、上野公園にてマスクを外した状態でのジョギングを大人数で行うことは健康面のリスクが大きく、一般の方への影響も大きいことから、これも難しいと考えました。また、ジョギングのみの実施としても、御協力いただく多くのPTAサポート隊の皆様の健康面にも配慮する必要があることから、最終的に区教育委員会と協議をした上で、中止という苦渋の判断をさせていただきました。特に3年生にとっては中学校生活最後の様々な行事が中止となっているため、このような形となったことは残念でなりません。

新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、ぎりぎりまで実施の可能性を探ってきたため、中止の判断が遅くなりましたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

さて、毎年、PTAでは耐寒訓練の際に「記念品」を準備しています。新型コロナウイルス感染拡大により実施が見通せない状況ではありましたが、今年度も耐寒訓練に合わせて「記念品」を配布できるよう準備に取り掛かり、この度、「記念品」が完成しましたので、本日、生徒の皆さんにお渡ししました。

新型コロナウイルス感染拡大が進み、東京都を始め11都府県に緊急事態宣言が発令されている状況にあります。そのため、私たちの生活にも様々な制限が加わっており、学校においても感染リスクの高いことによる部活動の中止など、教育活動が制限されています。感染拡大が収束し、1日も早く平穏な日々が戻ることを願っております。皆様におかれましても、御自愛くださいますようお願い申し上げます。

【問合せ】

副校長 原田 昌男

電話 03(3828)7241